

2023 年 1 月 4 日
日本生命保険相互会社

インパクト志向金融宣言への署名について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、今般、インパクト志向^{※1}を有する国内金融機関の協働イニシアティブである「インパクト志向金融宣言」（以下「当宣言」）に署名しました。

当宣言は、一般財団法人社会変革推進財団が事務局を務め、日本の金融業界におけるインパクト志向の投融資の自律的・持続的な発展を目指し、企業の環境・社会課題解決に資する取り組みのインパクト測定・マネジメント等の議論を行うイニシアティブです。

当社は、「人々の生活の安定と向上に寄与する」という経営基本理念のもと、バリューチェーン全体を通じて、安心・安全で持続可能な社会の実現へ貢献し、事業の発展に努めてきました。機関投資家としては、ESG 投融資を通じて、環境・社会課題の解決に取り組む企業のインパクト創出を後押ししています。

また、既にファンド投資を通じたインパクトの測定・マネジメントを実施しており、今後は、より幅広い資産で、投融資や対話、他の投資家との協働等、あらゆる活動を通じたインパクト創出に、傘下のアセットマネジメント会社を含めた日本生命グループで一体となって積極的に取り組んでまいります。当宣言への署名は、その取り組みを促進・強化するためのものです。

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融資に取り組んでまいります。

<当宣言の活動内容について^{※2}>

- 国内外のベストプラクティスや最新動向の共有
- プログレスレポートの発行等を通じたインパクト志向金融ならびにインパクトファイナンスに関する周知活動
- 分科会等での議論を通じた、各加盟機関における質の高いインパクトの測定・マネジメント（IMM、Impact Measurement and Management）の実践
- アセットオーナーの連携推進 等

※1：投融資先の生み出す環境・社会への影響（インパクト）を捉えて環境・社会課題を解決するという考え方

※2：詳細につきましては、「インパクト志向金融宣言」の公式ホームページをご参照ください。

<https://www.impact-driven-finance-initiative.com/>

以 上

2022-2591G、広報部